口			
覧			

法改正への対応のために!本年1月の定期報告書の提出に向けての早めの準備

定期報告書・中長期計画書の書き方

~省エネ法執行強化、判断基準改正他も概要説明~

【ご参加のおすすめ】

平成28年度では〔**徹底した省エネ**〕の下、省エネ法の執行強化が図られ「事業者クラス分け 評価制度」や「未利用熱活用制度」により、原単位の改善方法の多様化が図られました。

更に、平成30年度には連携省エネに対し設備増強が不利にならないよう定期報告制度の一部 改正が行われる予定です。本講座では、最新の情報を提供するとともに、間違いのない報告書 の書き方等を講義します。

「**定期報告書**」は、5年間の平均消費原単位が1%以上の改善ができたかの報告をしますが、 前記した未利用熱を活用することにより原単位の改善に繋げることが可能です。

「中長期計画書」は、会社や法人全体をまとめエネルギー管理統括者・企画推進者が作成・提出すべきものとされています。中長期計画を実施するためには、設備等の更新改修が必要となり、設備投資が必要となります。国としても各種の補助金や税制優遇等を用意し省エネの推進をしており、どのような補助金、減税他が使えるかも解説をしていきます。

新年度に人事異動されて新しく担当される方を含め、**省エネ法**の対象となるすべての事業者の方々に地に足を付けた対応をしていただくため、標記講座を開催いたします。腰を落ち着けて終日、少人数のセミナー形式で詳細に解説しますので、ご一緒に考えてみませんか?

エネルギー管理企画推進者、エネルギー管理者、エネルギー管理員に選任されている方々、エネルギー管理監督者の方々にご参加(もしくは派遣)をお勧めいたします。

1. 開催日時:

開催日	時間	募集人員
平成 30 年 5 月 11 日(金)	9:30~16:30	満席
(追加回) 平成 30 年 5 月 24 日(木)	9:30~16:30	30

*最少開催人員8名

2. 会場:省エネルギーセンター 4階会議室(東京都港区芝浦)

お申し込みの方には 会場案内図を お送りします

3. カリキュラム:

9:30~12:00 徹底した省エネ・中長期計画書・消費原単位・補助金申請の概要

13:00~16:30 定期報告書·原単位対前年度比·CO2算定報告

4. 受講料:

受講料(消費税等込)					
	一般				
27, 640	34, 560				



申し込み要領

1	.募集人員	(お申込先着順。 なお、最少	各日 30名(最少開催人員8名) お申込先着順。お早めにお申込み下さい) なお、最少開催人員に達しない見込みの場合には中止することがあります。 その際には、1週間前までに申込責任者の方にご連絡いたします。				
2	.申込み方法	下記の受講申込書に記入後、ファックスまたはE-mailにてお申込下さい。 受付次第、受講票・請求書・会場案内図を郵送いたします。					
3	. 受 講 料 (消費税込)	赞助会員 一般		40 円 60 円			
4	. 支払い方法	請求書がお手元に到着次第、指定口座にお振り込みください。 (振込み手数料はご負担いただきますようお願いします) お振り込みは、原則として当該講座の開催日前日までにお願いします。 【ご注意】 お申し込み講座の実施日前1週間以内のキャンセルについては、理由の如何を問 わず受講料はご請求させて頂きます。代理の方の出席をご検討下さい。					
5	.問い合わせ先	₹108-0023	東京都港		-5 五十嵐ヒ	「講座」係 ごルディング4階 nil: <u>teceduc@eccj.or.</u> j	<u>D</u>
■会社名	• 惠 举 昕 夕	「定期報告書・中	·長期計[T	申込日:	平成30年 月	日欄
■会社名	•事業所名			※該当の口にチェックを入れる □ 賛助会員 (会員No.	下さい。また、登録番号の記入 □ 一般	をお願いします	順
■所在地	〒 −			■お支払予定日: ■申込責任者名(活求書、受講票送付先	
■電話		■Fax		■E-mail			
	■受講者記入欄						
講演日	■フリガナ		■所属部署			■受講料	
5/11 5/	[24 ■受講者氏名						円
満席	D			■電話 ■E-mail			
講演日	■フリガナ		■所属部署	<u> </u>		■受講料	
5/11 5/			-				円
満席			■電話		■E-mail		
•				<u></u> 숨 計			円